

# 心のふるさとからの手紙

第12号  
平成20年3月発行  
バーチャル五島市発

<2月末現在>  
五島市心のふるさと市民数  
4,005人  
五島市民数  
44,550人

## 五島市トピックス

3月5日から3月31日まで  
長崎歴史文化博物館  
3階企画展示室(長崎市立山)にて  
「五島の教会群」の展示が行われます。



堂崎教会

五島列島の自然に溶け込んだ教会堂  
鉄川与助をはじめとする教会堂の建築にかかわった人々  
教会堂を生み出した信者の思いと五島のキリスト教の歴史  
などを紹介します。

3月16日(日)14時から  
講演会(講師:大石一久氏)「復活の島 久賀島のキリシタン」  
また一般応募の「五島の教会群写真コンテスト」の一般投票も行われます。

お近くの方はぜひご来場ください。

平成26年(2014年)  
第69回国民体育大会が長崎県で  
開催されます。  
離島での開催は珍しいようですが、  
五島市でも剣道競技と  
高校(軟式)野球競技が  
行われます。  
国体成功に向けた施設整備等受入態勢  
の整備に併せて競技力向上にも力を  
注いでいます。



日本クルーズ客船㈱の「ばしふいっくびいなす」が  
昨年9月に来島した際にPRした「心のふるさと市民」のことが  
同社発行のびいなし倶楽部の会員誌「ふれんどしっぷ」に  
掲載されました。



今年も3月25日(火)、9月14日(日)に福江港に入港予定です。  
たくさんのお客様と美しい船体の来島を楽しみにしております。  
今月の入港時には船内を一般開放(応募当選者のみ)するそうです。  
楽しみです。

入港が8時、出港が18時と前回よりも滞在時間が長くなり、五島の観光も充分に時間が取れる模様です。  
入出港のセレモニーで倭寇(わこう)太鼓の演奏、五島高校プラスバンド部の演奏を聞いていただいたり、  
五島ならではのアオサの味噌汁を食べていただいたり、五島の空気も味も満喫していただく予定です。

### イベント情報(平成20年)

6月22日(日) 2008アイアンマン大会開催  
8月30日(土) 五島列島夕やけマラソン開催



### ふるさと市民からのメール紹介

福江空港利用促進協議会が福岡～五島福江路線のPR事業としてプレゼントした  
ペア往復航空券を利用させていただいた方からメールをいただきました。

福岡 五島福江 の航空券をいただき、すばらしい二日間を過ごすことができました。  
お天気に恵まれ、抜けるような青い空、澄み切った海の水が私どもを歓迎してくれました。  
レンタカーを利用し、堂崎から三井楽 - 貝津 - 玉之浦 - 大瀬崎 - 富江 - 荒川温泉泊まり。  
日曜日の朝、福江教会。その日の午後の出発便まで周辺をのんびりと車での散策です。  
コンカナ王国、つばき園、武家屋敷通りなどを巡り、最後はパラモンフェスタ会場でした。  
ここでは、さだまさし氏の「燦々と」のメロディーが流れており、感動的でした。  
レンタカーの手続きの際に、私の示したコースの途中では「食事をするような場所がありませんよ  
あるのは三井楽の手前の一箇所だけかな」とアドバイスを受けました。  
行き交う車の数はとても少なく、快適なドライブでした。後で気づいたのですが本当にコンビニなど  
見かけませんでした。自販機が何台か目に付いた程度で、なるほど、これでは店を開いても  
商売にならないなと思った次第です。

今回の旅行はわれわれ二人だけですが、荒川温泉には子ども達が幼かった、1981年秋に  
(その年の2月にローマ教皇ヨハネ・パウロ二世の長崎訪問)一緒に行った思い出があります。  
また、旅行の途中で思いもかけず旧知の人と出会うなど、本当にすばらしい又とないチャンスを  
頂いたことに、改めて心からお礼申し上げます。  
先ずはお礼と、ご報告まで。(福岡県在住:Oさん)





# 五島市の取り組み 11

## モンパルナス構想

五島市奈留町の船廻小学校(平成19年3月閉校)を核とする**芸術村構想**です。

五島市奈留町出身の画家 故笠松宏有(かさまつひろとも)氏の作品を常設展示する記念館  
教職員住宅などを活用した芸術家の居住(長期滞在・定住)  
アートスクールの開設 など

パリのモンパルナスのように芸術家たちの集う場所を目指します。

東京に事務所を持つNPO法人 現代美術普及協会から提案を受け、「船廻小学校跡地利用推進委員会」を立ち上げ、受け入れに当たっての諸条件整備について検討、協議を行っています。

今年中に予定されている記念館の開設にあわせ、画家・陶芸家・彫刻家の3人が島内に常駐し活動を始める予定です。市としては教会群の世界遺産登録とあわせて、本市の魅力を文化面でも再構築できるのではと考えています。

故 笠松宏有(かさまつひろとも) 氏

独立美術協会会員

昭和13年1月、五島列島奈留島生まれ

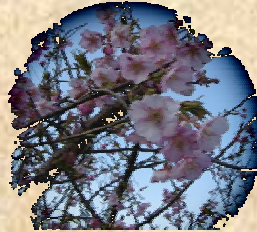
昭和32年 19歳で独立展 入選

昭和58年 独立展 独立賞受賞

平成17年7月、永眠

五島の海、戦争と平和、キリシタンなどをテーマにしていた。

現在インターネットなどでも作品が公開されています。



五島観光歴史資料館の催事のお知らせ

< 五島領古地図展 >

～ 藩政時代に五島の領域を描いた古い地図と絵画など～

長崎歴史文化博物館・上五島鯨賓館ミュージアム所蔵の資料も  
展示します。

展示期間:平成20年3月8日(土)～30日(日)午前9時～午後5時  
月曜日は定休日です

入 場 料:通常金額

(一般220円、高校・大学生170円、小・中学生110円)

## 市内各地区人口～平成20年2月末現在～

福江地区 26,251人(うち久賀島518人、  
椀島226人、黄島54人、赤島10人)

富江地区 5,728人 (うち黒島14人)

玉之浦地区 1,877人

三井楽地区 3,468人 (うち嵯峨島212人)

岐宿地区 3,984人

奈留地区 3,242人 (うち前島43人)

## がんばっています

長崎新聞ジュニア俳壇年間賞受賞者 久賀中学校2年 畑田真和(まさかず)くん

平成19年度年間賞受賞「太刀魚が 銀のむち打つ 船の上」

平成18年度年間賞受賞「夜たきして 鯉の群れが はねあがる」

という作品で2年連続の「年間賞」を受賞しました。

「第39回全国ミニバスケットボール大会」(3月28～30日:国立代々木競技場開催)

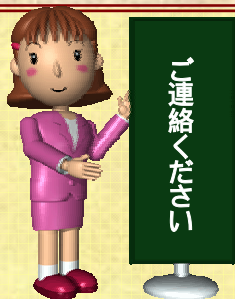
五島市緑丘小学校ミニバスケットボールチーム、「緑丘クローバー」(女子)が

11月23日～25日に開催された全国ミニバスケットボール大会長崎県予選で優勝し、

**全国大会へ出場**します。



奥浦(おくら)中学校校庭  
2月20日 桜が咲いていました。



【事務局からのお知らせ】

3月は異動の時期です。

転勤などで住所やメールのアドレスなど変更が生じた方はご連絡下さい。

五島市自主制作番組「ごとうチャンネル」(一部ケーブルテレビで放送中)がインターネットで  
ご覧いただけます。五島市ホームページにバナーを設けています。

知ってる人、知ってる場所が出てくるかもしれません。お楽しみください。

五島市は九州の西の端、五島列島にあります



五島市市章



五島市の統一  
ロゴマークです。

(発行)

バーチャル五島市

(五島市 豊かな島づくり市長公室内)

TEL 0959-72-6127

FAX 0959-74-1994

E-mail furusato@city.goto.nagasaki.jp